

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 29 年 8 月 10 日 (2017.8.10)

【公開番号】特開 2016-26906 (P2016-26906A)

【公開日】平成 28 年 2 月 18 日 (2016.2.18)

【年通号数】公開・登録公報 2016-011

【出願番号】特願 2014-178820 (P2014-178820)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 6 5 H 7/14 (2006.01)

B 4 1 J 11/42 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 2/01 3 0 1

B 6 5 H 7/14

B 4 1 J 11/42

B 4 1 J 2/01 4 5 1

B 4 1 J 2/01 3 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 7 月 3 日 (2017.7.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

印刷用紙を第 1 の方向へ搬送する搬送路と、  
 インクを吐出して前記印刷用紙に印刷を行う印刷ヘッドと、  
 前記印刷ヘッドを搭載するキャリッジと、  
 前記キャリッジを前記第 1 の方向と直交する第 2 の方向に移動させるキャリッジ移動機構と、

前記キャリッジに搭載され、前記印刷用紙に光を発光する発光部及び光を検出する検出部を有する紙検出器と、

前記紙検出器の前記検出部を覆う閉鎖位置と前記閉鎖位置とは異なる開放位置との間を移動するシャッターと、  
 を備えることを特徴とするプリンター。

【請求項 2】

前記キャリッジが所定の位置にあるときに、前記シャッターを移動させるシャッター操作部材を有する請求項 1 に記載のプリンター。

【請求項 3】

前記印刷ヘッドと対向するプラテンと、  
 前記プラテンと前記印刷ヘッドとの間の距離を第 1 の距離及び前記第 1 の距離よりも大きい第 2 の距離に前記キャリッジを移動させる第 2 のキャリッジ移動機構と、  
 を有する請求項 2 に記載のプリンター。

【請求項 4】

前記シャッター操作部材は、前記プラテンと前記印刷ヘッドとの間の距離が前記第 1 の距離にあるときに前記シャッターを移動させる請求項 3 に記載のプリンター。

【請求項 5】

前記ブラテンと前記印刷ヘッドとの間の距離が前記第 2 の距離にあるときに前記シャッターを移動させる第 2 のシャッター操作部材を有する請求項 4 に記載のプリンター。

【請求項 6】

前記キャリッジが前記第 2 の方向における移動範囲の一方の端に移動するのに伴い、前記シャッター操作部材は、前記シャッターを前記開放位置から前記閉鎖位置へ移動させる請求項 5 に記載のプリンター。

【請求項 7】

前記キャリッジが前記一方の端に移動するのに伴い、前記第 2 のシャッター操作部材は、前記シャッターを前記閉鎖位置から前記開放位置へ移動させる請求項 6 に記載のプリンター。

【請求項 8】

前記シャッター操作部材は、前記第 2 の方向の一方に配設され、

前記第 2 のシャッター操作部材は、前記第 2 の方向の他方に配設される請求項 7 に記載のプリンター。

【請求項 9】

前記キャリッジと対向するフレームを有し、

前記シャッター操作部材は、前記フレームに配設される請求項 2 に記載のプリンター。

【請求項 10】

印刷用紙を第 1 の方向に搬送し、

インクを吐出する印刷ヘッドと、光を発光する発光部及び光を検出する検出部を有する光検出器とを搭載するキャリッジを前記第 1 の方向と直交する第 2 の方向に移動させ、

前記印刷用紙を前記光検出器で検出し、

前記キャリッジが前記第 2 の方向の所定の位置に移動したときに前記検出部をシャッターで遮蔽することを特徴とするプリンターの紙位置検出方法。

【請求項 11】

前記光検出器の検出結果に基づいて、前記印刷用紙の用紙端位置を検出する請求項 10 に記載のプリンターの紙位置検出方法。